

■仕様

型名	システム(セット)		HE-D37FYS
	貯湯ユニット		HE-D37FY
	ヒートポンプユニット		HE-PD45F
適用電力制度			時間帯別電灯料金対応／季節別時間帯別電灯料金対応 通電制御型
設置区分	貯湯ユニット		屋外専用型(運転使用範囲: -10℃~43℃)
	ヒートポンプユニット		屋外専用型(運転使用範囲: -10℃~43℃)
設置可能最低外気温		℃	-10
タンク容量		L	370
給水方式			先止め式／逃し弁、減圧弁による水道直結(水道局認可地区)
水側最高使用圧力		kPa	190
通電制御方式			マイコン制御
使用電源			単相200V(50/60Hz)
最大電流		A	17
安全装置	漏電しゃ断器		定格30A・感度電流15mA・動作時間100ms
	缶体保護弁		設定圧力350kPa
沸上げ温度範囲		℃	約65~約90
給湯温度		℃	水温、32、35、38~47、50、55、60(混合弁内蔵)
年間給湯保温効率(JIS)(※1)			3.0
給水器具認証番号			W035-20020-119
外形寸法 (高さ×幅×奥行)	貯湯ユニット	mm	1880×600×680(梱包寸法:1999×678×766)
	ヒートポンプユニット	mm	660×799(+68)×299(梱包寸法:720×910×401)
製品質量	貯湯ユニット	kg	73(梱包質量:87)、満水時:443
	ヒートポンプユニット	kg	48(梱包質量:50)
加熱能力	中間期標準(※2)	kW	4.5
	冬期高温(※3)(※5)	kW	4.5
	暖房運転時(※4)(※5)	kW	6.0
消費電力	中間期標準(※2)	kW	0.970
	冬期高温(※3)	kW	1.500
	暖房運転時(※4)	kW	2.000
運転音(※6)	貯湯ユニット	dB(A)	沸き上げ運転時:35、保温運転時:40、暖房・保温運転時:45
	ヒートポンプユニット	dB(A)	中間期標準(※2):38、冬期高温(※3):44、暖房運転時(※4):45 高圧:14.0(ゲージ)/低圧:9.0(ゲージ)
設計圧力		MPa	
待機電力		W	リモコン表示点灯時:7、リモコン表示消灯時:4
中間期標準運転電流(※2)		A	5.35
ヒートポンプユニット 主要部品	圧縮機	型式	スクロール式
		出力	1.8
	冷媒	使用冷媒	R744(CO2)
		冷媒封入量	0.620
	送風機	形式	プロペラファン
		出力 風量	40 28
貯湯ユニット 主要部品	タンク		高耐食性ステンレス鋼板
	外装		前板、側板、後板:塗装溶融亜鉛メッキ鋼板(防汚仕様)
			天板:塗装溶融亜鉛メッキ鋼板
	外装塗装色		ベージュ
	保温材		真空断熱材+スチロール+グラスウール
	配管内蔵部材		減圧弁(設定圧力170kPa)、逃し弁(設定圧力190kPa)
	沸き上げ(積層)ポンプ		非自吸式DCポンプ、定格電圧DC24V、定格出力40W
	ふろ循環ポンプ		自吸式DCポンプ、定格電圧DC282V、定格出力65W
	追いだしポンプ		非自吸式DCポンプ、定格電圧DC24V、定格出力10W
	非常用取水栓		断水時災害時の非常用取水
ふろ	給湯設定温度	℃	水温、32、35、38~47、50、55、60℃
	ふろ設定温度	℃	水温、36℃~48℃(高温たし湯60℃)
ミスト	ミスト	クリアミスト	水温
	供給温度	シャワーミスト	49℃または51℃
	適用バスルームコンディショナー		FY-28UST3HP(3室換気タイプ)、FY-28US3HP(1室換気タイプ)、
付属品	貯湯ユニット		取扱説明書、工事説明書、保証書、ご使用ガイド、振れ止め金具、サービス説明書
	ヒートポンプユニット		ドレンエルボ

注 (※1)、(※2)、(※3)の値は、日本工業規格 JIS C 9220:2011に基づきます。

(※1) 年間給湯保温効率(JIS)は日本工業規格JIS C 9220:2011に基づき、ヒートポンプ給湯機を運転した時の単位消費電力量あたりの給湯熱量及び保温熱量を表したものです。地域条件・運転モードの設定やご使用条件等により変わります。

年間給湯保温効率(JIS)=1年間で使用する給湯とふろ保温にかかわる熱量 ÷ 1年間で必要な消費電力量

年間給湯保温効率(JIS)算出時の条件

- ・着霜時高温条件:外気温(乾球温度/湿球温度)2℃/1℃、水温5℃、沸き上げ温度90℃
- ・給湯保温モード条件(冬期):外気温(乾球温度/湿球温度)7℃/6℃、水温9℃、沸き上げ温度70℃
- ・給湯保温モード条件(着霜期):外気温(乾球温度/湿球温度)2℃/1℃、水温5℃、沸き上げ温度70℃

(※2) 中間期標準作動条件:外気温(乾球温度/湿球温度)16℃/12℃、水温17℃、沸き上げ温度65℃

(※3) 冬期高温作動条件:外気温(乾球温度/湿球温度)7℃/6℃、水温9℃、沸き上げ温度90℃

(※4) 暖房運転時作動条件:外気温(乾球温度/湿球温度)7℃/6℃、水温9℃、沸き上げ温度90℃

(※5) 低外気温時は除霜のため、加熱能力が低下することがあります。

(※6) 運転音は、反響音の少ない無響室で測定した値です。実際に据え付けた状態で測定すると、周囲の騒音や反響を受け、表示数値より大きくなります。

■別販品リモコン

	品番	備考	
コミュニケーション リモコン	HE-CQFFW	台所リモコン	各1
		浴室リモコン	
ボイスリモコン	HE-CQVFW	台所リモコン	各1
		浴室リモコン	
増設リモコン	HE-RQVFZ	-	1

仕 様			
品名	家庭用ヒートポンプ給湯機		
品番	HE-D37FYS		
作成日付	2013年 2月13日	図面 整理No.	HED37FYS-1
改訂No.	0		

■仕様

項目		貯湯ユニット(暖房ブロック)	
		HE-D37FY	
暖房機能	品番	床暖房	
床暖房適用畳数		20畳まで(敷設率60%まで)	
暖房系統数		最大4系統(熱動弁4回路内蔵)	
適用パネル		パナソニック株式会社内装システムビジネスユニット取り扱い適用品を推奨	
加熱方式		間接熱交換方式	
暖房水		水道水(自動給水)または不凍液	
本体内保有水量	L	約1.6L(膨張タンク上限位置)	
許容システム保有水量	L	約20	
循環回路		開放式	
暖房温度	℃	MAX55℃/60℃切り替え(循環温度可変制御)	
適用地域		次世代省エネ基準Ⅲ地域以南および外気最低気温-10℃以内	
建築の断熱係数		次世代省エネルギー基準適合住宅相当	
配管	暖房行き口	CHジョイント×4	
	暖房戻り口	クイックジョイント	
主要部品	暖房熱交ポンプ	非自吸式DCポンプ、定格電圧DC24V、定格出力10W	
	暖房ポンプ	非自吸式DCポンプ、定格電圧DC282V、定格出力65W	
	暖房熱交換器	プレート式熱交換器	
	補水弁	暖房水補充用・AC200V	
	熱動弁	AC200V ・ 4.5W×4個	
	暖房タンク	1.82L(減水/満水レベル電極内蔵)	
床暖房パネル床下 指定断熱材厚み		グラスウール保温板24K:75mm以上	
		グラスウール:65mm以上	
		発泡ポリスチレンフォーム:60mm以上	
		ポリスチレンフォーム65mm以上	
		硬質ウレタンフォーム:40mm以上	

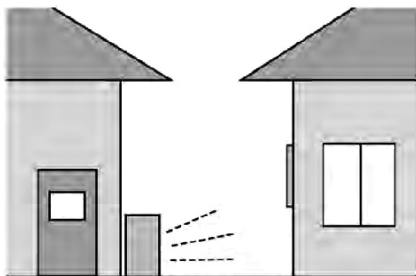
■別販品リモコン

	品番	備考
床暖房リモコン	HE-RUF	最大3個まで接続可

仕 様			
品名	ヒートポンプ給湯機		
品番	HE-D37FYS		
作成日付	図面		改訂No.
2013年 1月15日	整理No.	HED37FYS-3	0

設置・施工に関するご注意

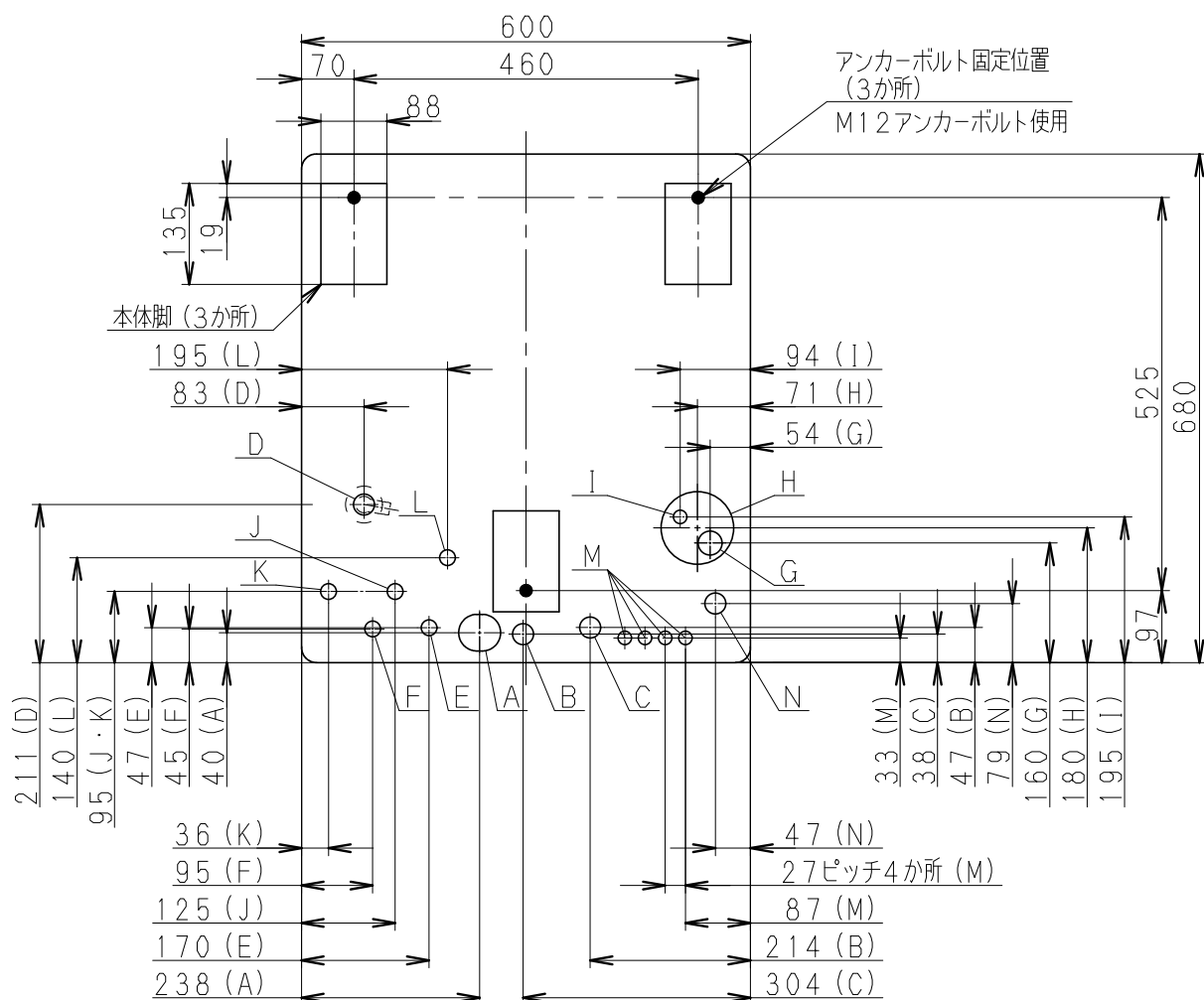
- 機器を設置される場合は、各自治体の条例を含む法令等に基づき設置してください。
- 騒音については、環境基本法第16条と各自治体の条例等に基づき設置してください。
- エコキュートはおもに夜間に運転します。寝室や隣家に近い場所など運転音が気になる場所への設置はさけてください。



- 運転音は据え付けた状態で測定すると周囲の騒音や反射などにより、表示値より大きくなります。
また、給湯機にはモーターやコンプレッサーが入っており、動作時は振動が発生します。設置状況によっては振動が大きくなったり、建物に伝わること(固体伝播音)がありますのでご注意ください。
- 一般地向けの商品は、寒冷地(北海道、青森、秋田、岩手を中心とした次世代省エネルギー基準のⅠ地域・Ⅱ地域)及び最低気温が-10℃を下まわる地域では機器が正常に動作しなくなるおそれがありますので、据え付けしないでください。
- 水は必ず水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水をご使用ください。井戸水は使用しないでください。
ただし、弊社の水質基準を満たすことを事前に確認し、弊社が使用を認めたものに限りご使用いただけます。
また水道水であっても塩分、石灰分、その他不純物が使用水に含まれていたり、酸性水質の地域では家庭用ヒートポンプ給湯機の使用をおさげください。ヒートポンプユニット内の熱交換器にスケールが付着し、お湯が沸かなくなる場合があります。
- 高圧力型の場合は給水元圧200kPa以上500kPa以下、パワフル高圧の場合は給水元圧300kPa以上500kPa以下で
ご使用ください。給水圧力を事前に確認してください。水圧が低いと十分に能力を発揮することができません。
(追いだきや床暖房機能を使用するときにあたたまらなくなるおそれがあります)
- 高水圧地区や給水元圧が500kPaを超える場合は、戸別給水用の減圧弁を設けてください。
(水撃音や故障の原因になります)
- 給水元圧が低い場合や給水・給湯配管に規定の太さが無い場合、出湯流量が少なくなることがあります。
- 上水道に直結する場合は、各自治体の条例に基づき、認定水道工事業者が指定された配管材料を使って施工してください。
- 貯湯ユニットを屋内に設置する場合は屋内設置用をお選びください。屋外設置用を屋内に設置した場合、万一の水漏れ発生により大きな被害につながるおそれがあります。
- 脚部をアンカーボルトで固定してください。本体が倒れると、けがをすることがあります。
- ソーラーシステム(太陽熱温水器)には接続しないでください。高温水で機器故障の原因となります。
- 節電機器からエコキュートに電源供給をしないでください。
- メーターボックスに設置する場合は、扉の上下に通気口を確保してください。
- ジェット噴流は、冬場の湯温の低下が大きいため追いだき機能のない機種は、ご使用をおさげください。
また、自動たし湯機能との併用はできません。
- 24時間風呂は銅配管中の銅イオンの殺菌効果が微生物ろ過に影響を与え、ふろ水の清潔維持が困難となる場合がありますので併用はできません。
- 浴そうやタオルが青くなることがあります。水質や、銅配管から溶け出る銅イオンが、湯あかやせっけん等に含まれる脂肪酸と反応し、うす青くなることがあります。人体には害はありません。
- 家庭用ヒートポンプ給湯機を長期間にわたり、安全で快適にご使用いただくために、3年に1回程度、専門技術者による定期点検整備を行ってください。
- 建物、部屋の断熱構造により、床暖房だけでは十分にあたたまらない場合があります。その場合は、補助暖房を併用してください。

設置・施工に関する注意事項

品名	ヒートポンプ給湯機		
品番	HE-D37FYS		
作成日付	図面整理No.	HED37FYS-3	改訂No.
2013年 1月15日			0



正面

配管位置 (底板上面図)

A : 電源電線、ヒートポンプユニット連絡配線、
リモコンコード、ミスト用信号線貫通穴
(49×56長穴・ブッシング付)

B : 給湯口 R3/4 オネジ

C : 給水口 R3/4 オネジ

D : 漏水センサー吐出口 (屋外用のみ)
(エルボ、内径φ16×1m・吐出管付)

E : ヒートポンプ配管口A (水側) R1/2 オネジ

F : ヒートポンプ配管口B (湯側) R1/2 オネジ

G : 排水口 Rc3/4 メネジ

H : 排水エルボ (別売品) 位置

I : ドレン口 (暖房水オーバーフロー、φ15)

J : ふろ行き管接続口 R1/2 オネジ

K : ふろ戻り管接続口 R1/2 オネジ

L : ミスト口 R1/2 オネジ

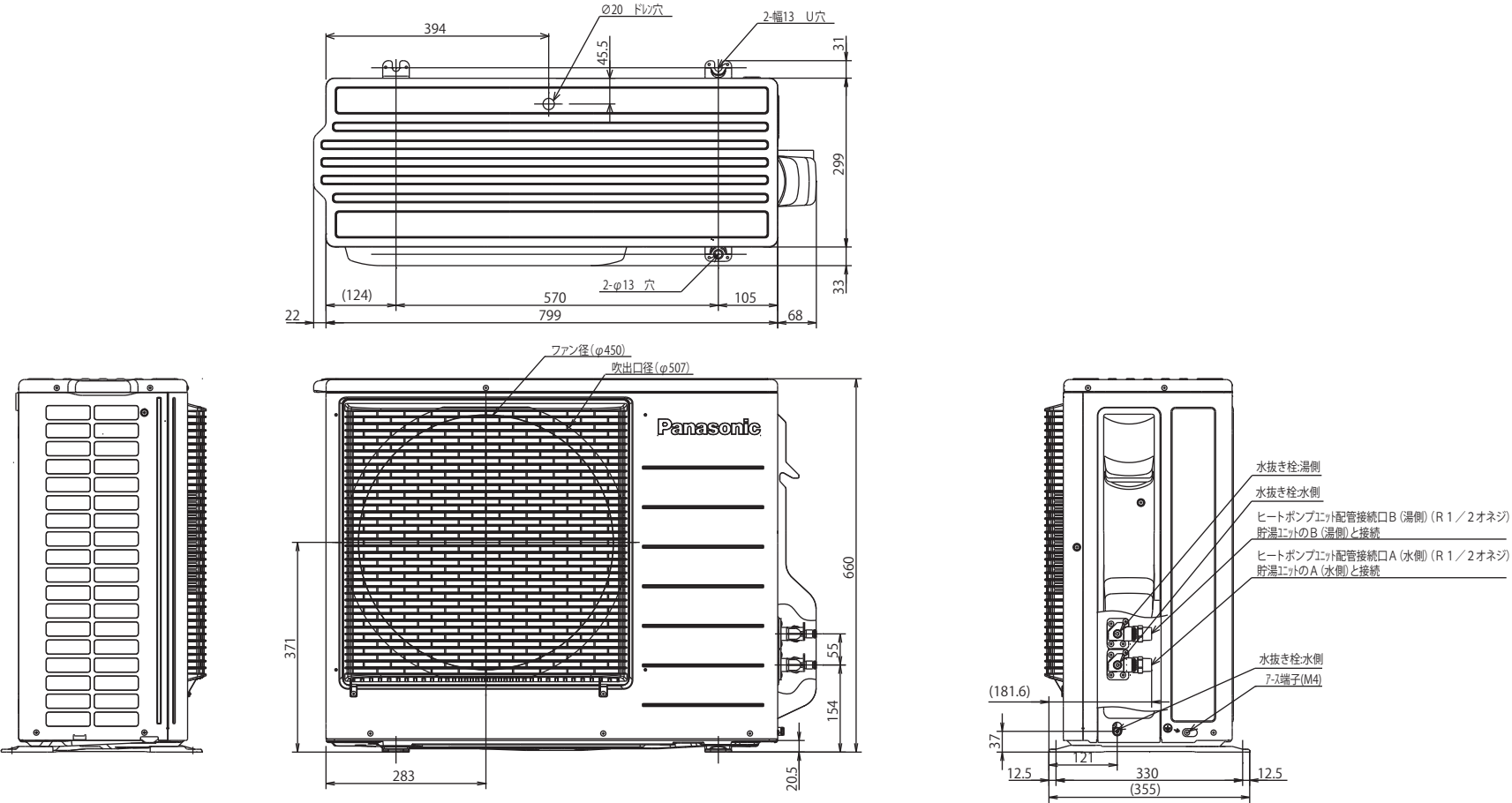
M : 床暖房行き口 (CHジョイント用) 4か所

N : 床暖房戻り口 (クイックジョイント用)

単位 : mm

提出先		品名	家庭用ヒートポンプ給湯機 貯湯ユニット	品番	HE-D37FY HE-D37FYM
	R度 1/FREE	配管位置図 アンカーボルト位置			
A4 パナソニック株式会社 エアコンビジネスユニット	作成日付 2013年 1月18日	図面 整理No.	HED37FY-A		改訂No. 0

※本図面の縮尺サイズは、FAX・コピーのため精度が劣化し、原図とは若干誤差がありますのでご注意ください。



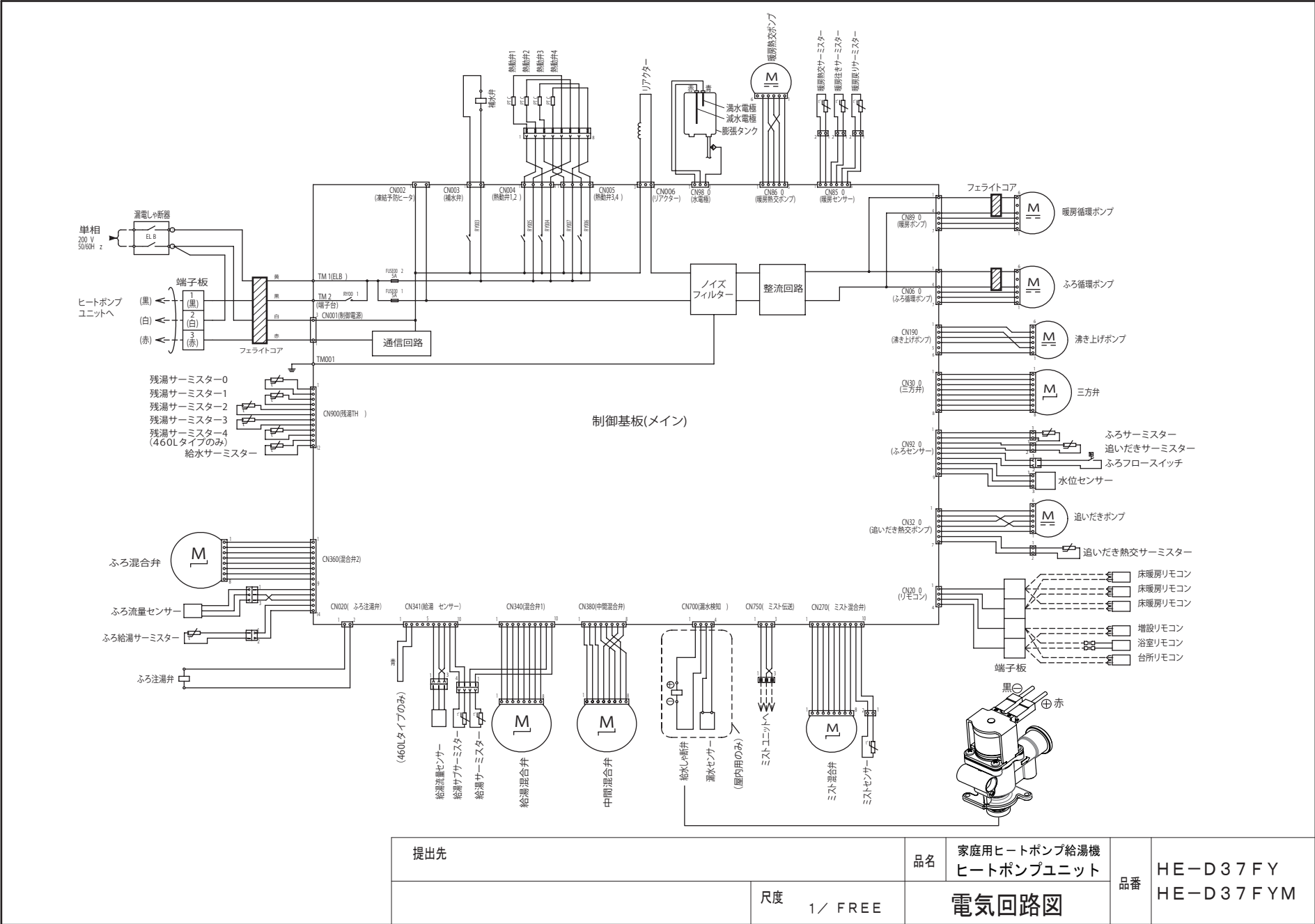
単位 : mm

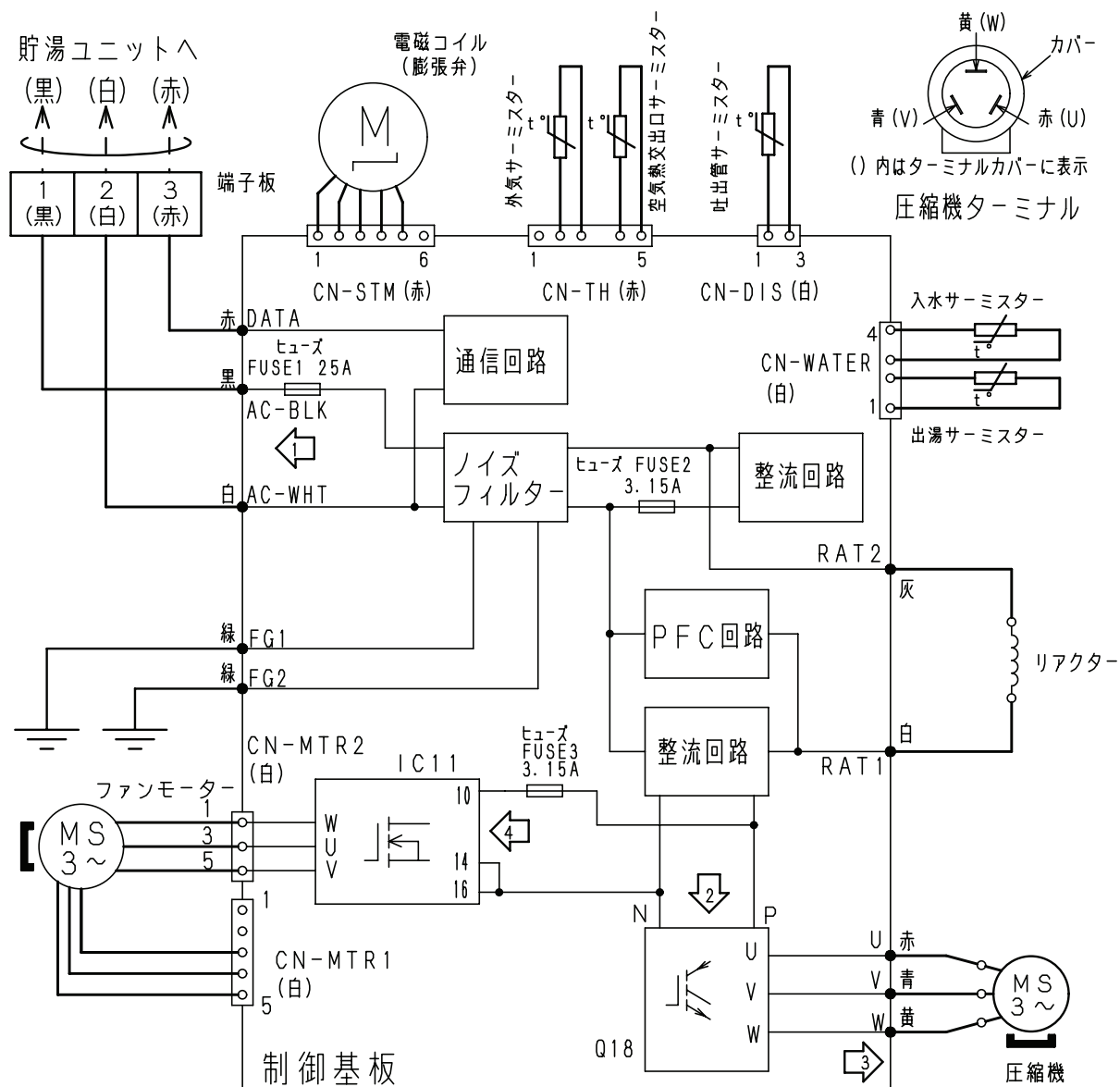
提出先	品名	家庭用ヒートポンプ給湯機 ヒートポンプユニット	品番	HE-PD45F
尺度	1 / FREE	外形寸法図		

A 4 パナソニック株式会社
エアコンビジネスユニット

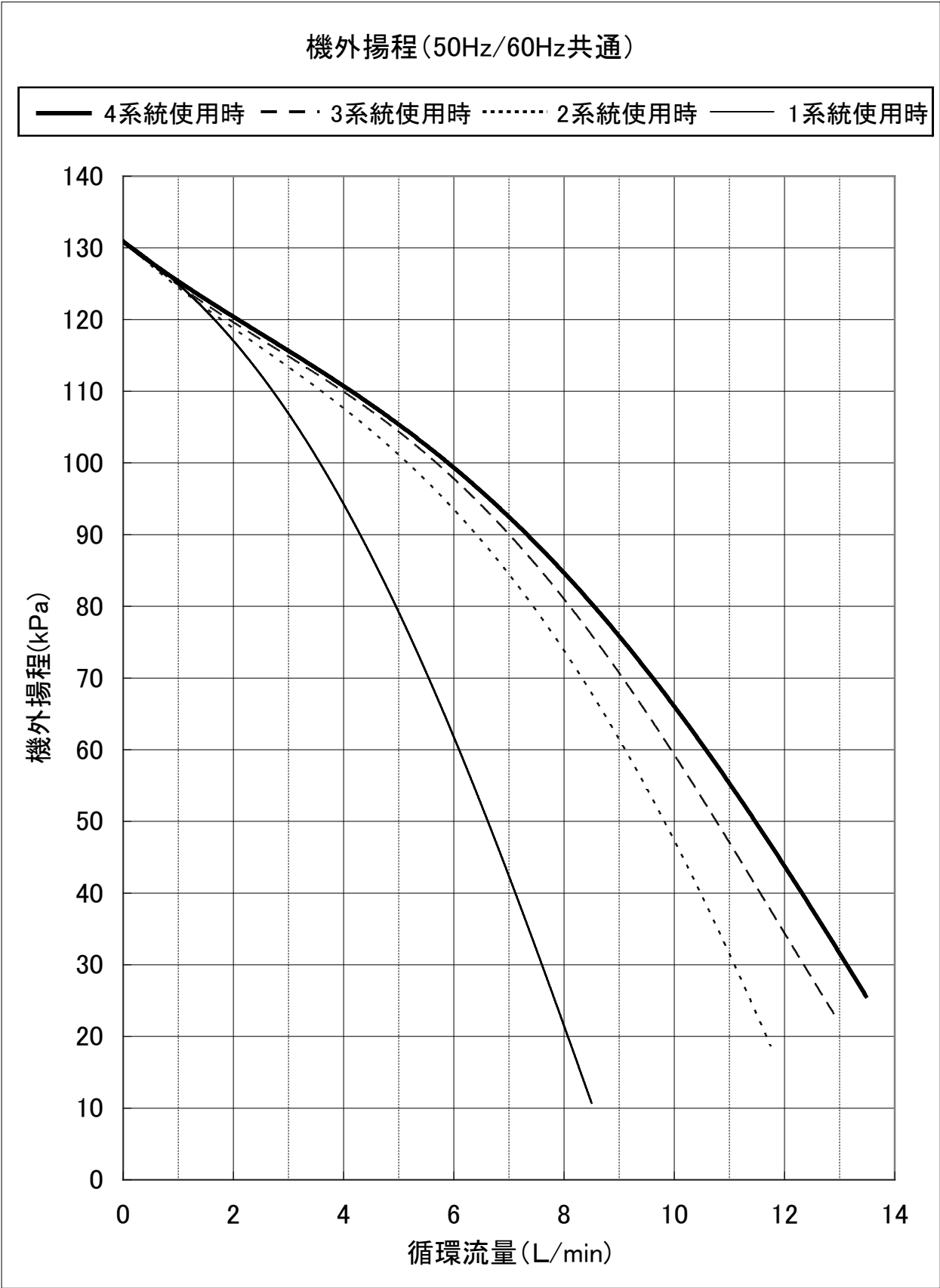
※本図面の縮尺サイズは、FAX・コピーのため精度が劣化し、原図とは若干誤差がありますのでご注意ください。

作成日付	図面	HEPD45F-D	改訂 No.
2013年 1月11日	整理 No.		O

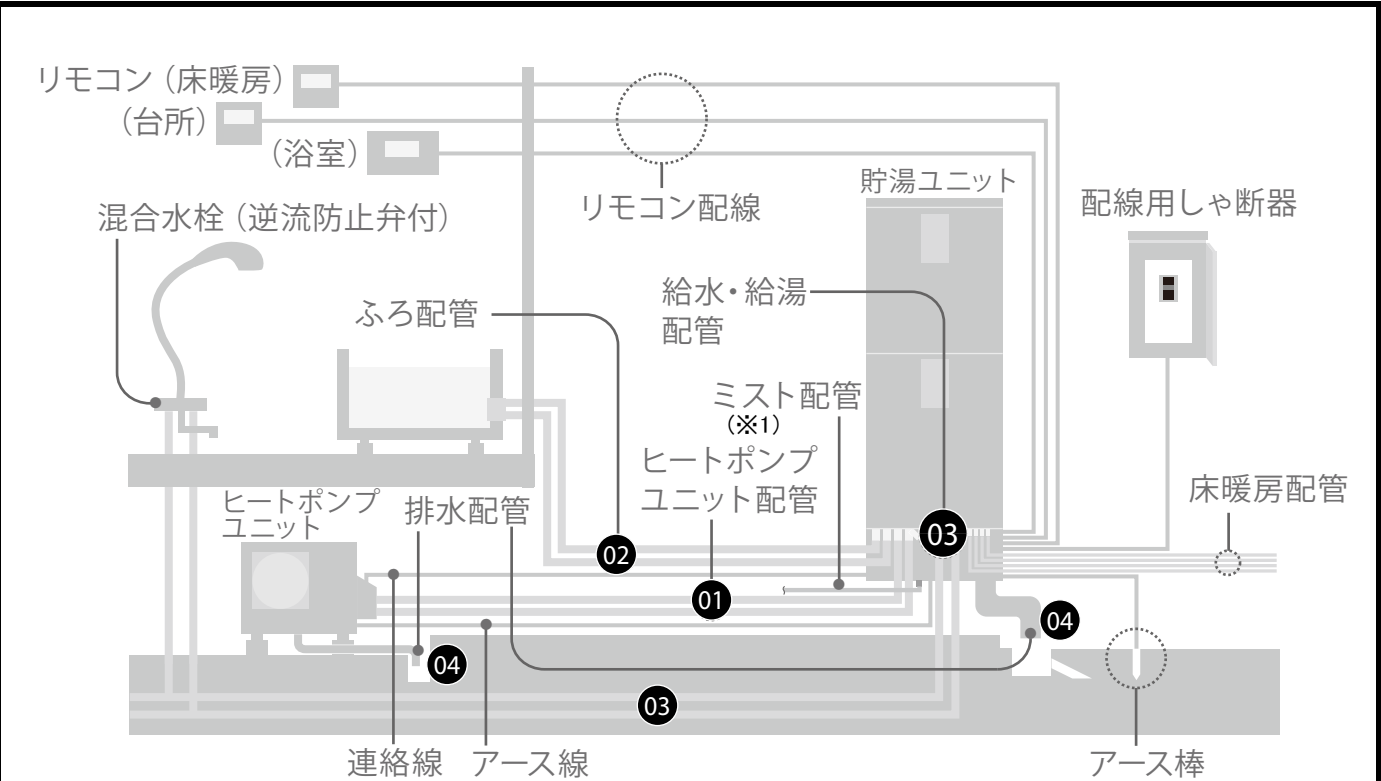




提出先	品名	家庭用ヒートポンプ給湯機 ヒートポンプユニット	品番	HE-PD45F
尺度	1 / FREE	外形寸法図		



提出先		品名	家庭用ヒートポンプ給湯機		品番	HE-D37FYS HE-D37FYMS	
		暖房回路機外揚程					
A4	パナソニック株式会社 エアコンビジネスユニット	作成日付 2013年 2月12日	図面 整理No.	HED37FYS-Y			改訂NO. 0



(※1):ミスト配管は、ミスト機能付機種のみ必要

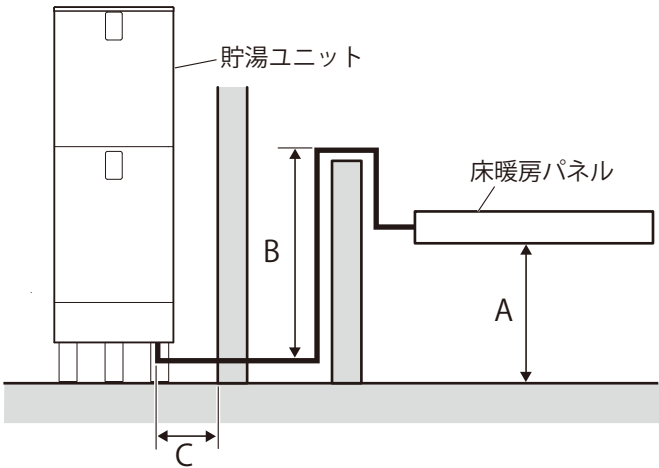
■ 各配管の制約および施工上の注意(詳細は工事説明書でご確認ください)

●配管および接続部材は指定品以外を使用しないでください。

配管名	耐熱温度	配管種類	配管サイズ	継手呼び径	配管長(片道)	曲がり数	保温材厚み	施工上の注意
01 ヒートポンプ配管	95℃以上	銅管 架橋PE管 三層管	φ12.7 10A 10A	R1/2	●標準配管 5m以下 ●最大配管 15m以下	6曲がり以下	●標準配管 10mm以上 ●最大配管 20mm以上	●ヒートポンプ配管はA-A、B-Bを正しく接続してください。 ●ツインチューブ配管、埋設配管は、沸き上げ温度低下の原因になります。 ●配管接続部のシール材は耐熱・耐食性のある材料を使用してください。
02 ふろ配管	80℃以上	銅管(10A)ツインチューブ 銅管(15A)シングルチューブ 架橋PE管	φ12.7 φ15.88 13A	R1/2	5m以下 15m以下 15m以下	3曲がり以下 10曲がり以下 10曲がり以下	10mm以上	●ふろ接続アダプターは必ず専用別売部材を使用してください。湯はりが正常に行われない場合があります。 ●樹脂製ジョイント(OCHジョイント)の場合は、タケノコ継手(銅管アダプター)の締付トルクは20N・m以下で行ってください。
03 給水配管	—	銅管 架橋PE管	20A 16A	R3/4	— —	— —	10mm以上	●高水圧地域や給水圧力が500kPaを超える場合は戸別給水用減圧弁を設けてください。 ●給水側止水栓は必ず設けてください。長期間使用しない時の水抜き、タンク内の掃除のとき必要です。
給湯配管	90℃以上	銅管 架橋PE管	20A 16A	R3/4	— —	— —	10mm以上	●配管接続部のシール材は耐熱・耐食性のある材料を使用してください。
04 排水配管(貯湯ユニット)	90℃以上	HT管	※2 φ50以上	—	—	—	—	●下り勾配とし、25L/分以上の排水ができる配管であること。 ●浄化槽、下水口へ排水配管を落とす場合、下水ガスによって排水配管および製品を腐食し、故障する場合があります。排水配管は耐熱樹脂管を使用し、排水トラップを設けてください。 ●沸き上げ運転中に、貯湯ユニットの排水口から少量の湯(水)がでます。
排水配管(ヒートポンプユニット)	—	ドレンホース	φ15	—	—	—	—	●下り勾配とし、波うちがないようにして排水溝へ導いてください。 ●凍結のおそれがある場合、ドレンエルボを使用せず、下部に排水溝またはホッパーを設けてください。 ●沸き上げ運転中に、結露水がでます。

提出先	品名	家庭用ヒートポンプ給湯機	品番	HE-D37FYS HE-D37FYMS
	配管工事			
A4 パナソニック株式会社 エアコンビジネスユニット	作成日付 2013年 2月12日	図面 整理No.	HED37FYS-P	改訂NO. 0

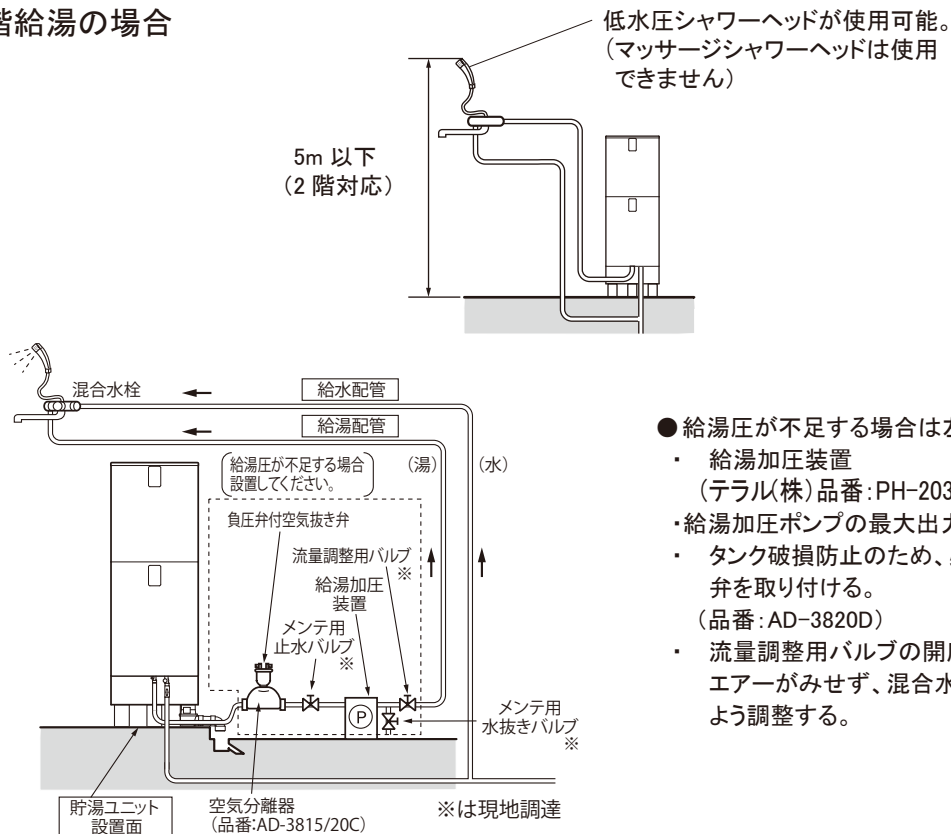
■床暖房配管に関わる据え付け制約



- 配管長:主管 10A の場合 片道総配管長 32 m 以下
主管 7A の場合 片道総配管長 40 m 以下
ただし、17m 以下／1 系統
枝管 7A 片道総配管長 24 m 以下
ただし、3 m 以下／1 回路
 - 主管 10A の場合 6 回路以下／1 系統
 - 主管 7A の場合 3 回路以下／1 系統
 - 床暖房パネル高さ(寸法 A)
貯湯ユニット設置面より -1 m ~ +4 m
 - 鳥居配管(寸法 B)4 m 以下
 - 屋外側配管(寸法 C)2 m 以下
- (注意): 床暖房パネルの階下が駐車場など、放熱しやすい所には設置できません。

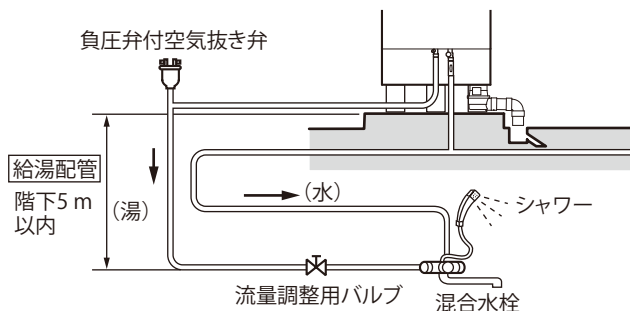
提出先		品名	家庭用ヒートポンプ給湯機		品番	HE-D37FYS HE-D37FYMS	
		床暖房配管工事					
A4	パナソニック株式会社 エアコンビジネスユニット	作成日付 2013年 2月12日	図 面 整理No.	HED37FYS-PH		改訂NO. 0	

■ 2階給湯の場合



- 給湯圧が不足する場合は左図に従ってください。
 - ・ 給湯加压装置
(テラル(株) 品番:PH-203GT05、PH-203GT1)
 - ・ 給湯加压ポンプの最大出力は 100W 以下
 - ・ タンク破損防止のため、必ず負圧弁付空気抜き弁を取り付ける。
(品番:AD-3820D)
 - ・ 流量調整用バルブの開度は、給湯加压装置がエアーがみせず、混合水栓の流量が多すぎないように調整する。

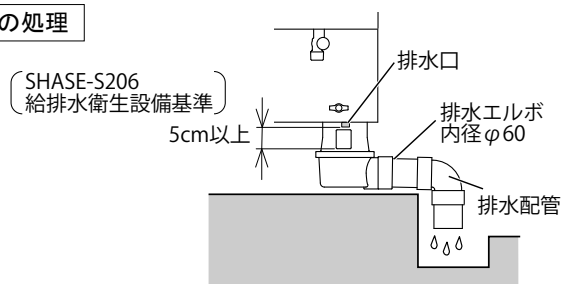
■ 階下給湯配管例



- 貯湯ユニット設置面より、下方 5m 以内としてください。
- タンク破損防止のため、必ず
 - ・ 負圧弁付空気抜き弁
(品番:AD-3820D)
 - ・ 流量調整用バルブ (現地調達)を取り付けてください。

■ 排水配管

排水の処理

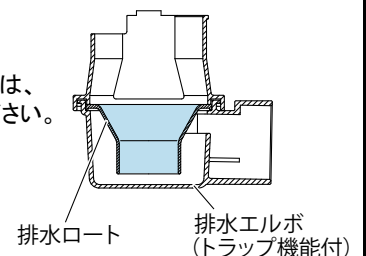


- 排水経路には、必ず5cm以上の吐水口空間を設けて、間接排水してください。
- 25L/分以上の排水ができる配管であること。
- 排水配管は、90℃以上の耐熱を有する材料を使用してください。

下水ガスが逆流するおそれがある場合

排水ロートを取り付けたまま設置してください。
下水ガスによる排水配管および製品の腐食を防止します。
(品番:AD-HEHTR11)

- 二重封水(トラップ)になる場合は、必ず排水ロートを取り外してください。
水が流れなくなります。

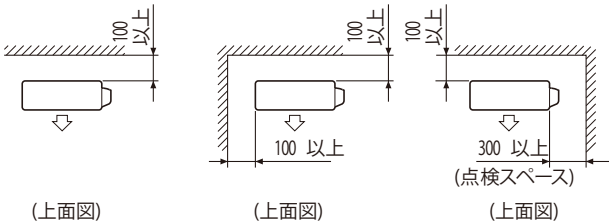


提出先	品名 家庭用ヒートポンプ給湯機	品番 HE-D37FYS HE-D37FYMS
	特殊配管工事	
A4 パナソニック株式会社 エアコンビジネスユニット	作成日付 2013年 2月12日	図面 整理No.
		HED37FYS-PS
		改訂NO. 0

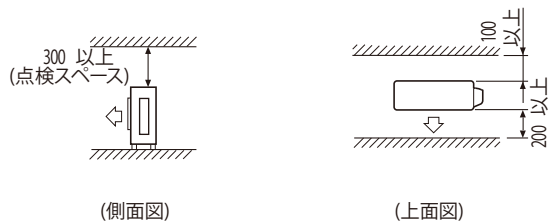
■ ヒートポンプユニットの据え付け所要スペース〔単位:mm〕

- 吹出側に対して前・後・左・右・上・下のうち少なくとも3方向を開放し、通風路を確保してください。
やむをえず2方向しか開放できない場合、沸き上げ能力が低下する場合があります。
据え付けスペースが狭いと、ヒートポンプユニット全面に霜や結露水が発生し、水濡れの原因になります。
- 周囲に壁などの障害物がある場合は、下図に従ってください。

吹出側に障害物がない場合



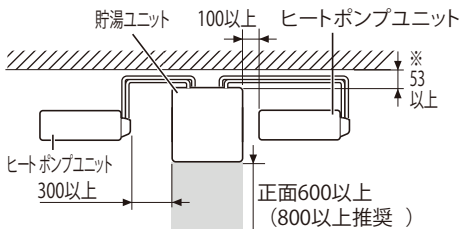
吹出側に障害物がある場合



■ 貯湯ユニットとヒートポンプユニット間の据え付け所要スペース〔単位:mm〕

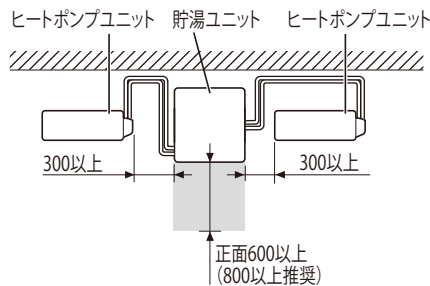
- 配管にはヒートポンプユニットから出る風が、ふろ配管などに当たらないように配置してください。
(冬季、冷風が当たって凍結する原因になります)
- 貯湯ユニットの上面は300mm以上の点検スペースが必要です。

● 後方配管の例

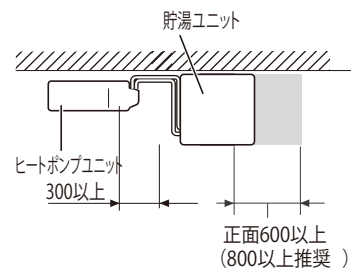


※ヒートポンプユニット配管スペースは、
後方の壁面から53 mm 以上必要です。
後方に排水配管する場合は必要な排水
スペースを確保してください。

● 左・右側方配管の例

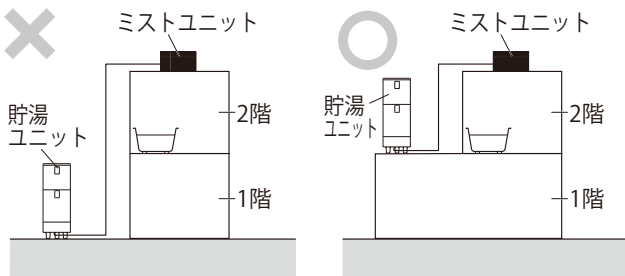


● 貯湯ユニット横向き設置の例



■ ミストユニット据え付けについて

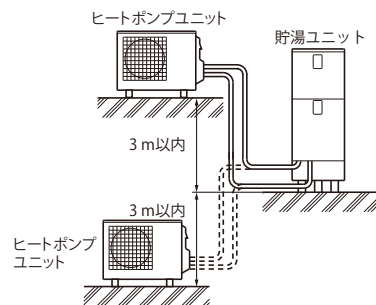
- ミストユニットの2階設置はできません。
- 貯湯ユニットと同一階の設置は可能です。



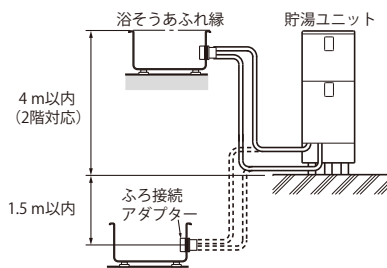
■ 貯湯ユニットとの高低差

- 高低差がある場合の配管条件を確認し、据え付け
場所を決めてください。

・ヒートポンプユニットと貯湯ユニット



・浴そうと貯湯ユニット



提出先		品名	家庭用ヒートポンプ給湯機	品番	HE-D37FYS HE-D37FYMS	
		据付条件				
A4	パナソニック株式会社 エアコンビジネスユニット	作成日付 2013年 2月12日	図 面 整理No.	HED37FYS-S		改訂NO. 0

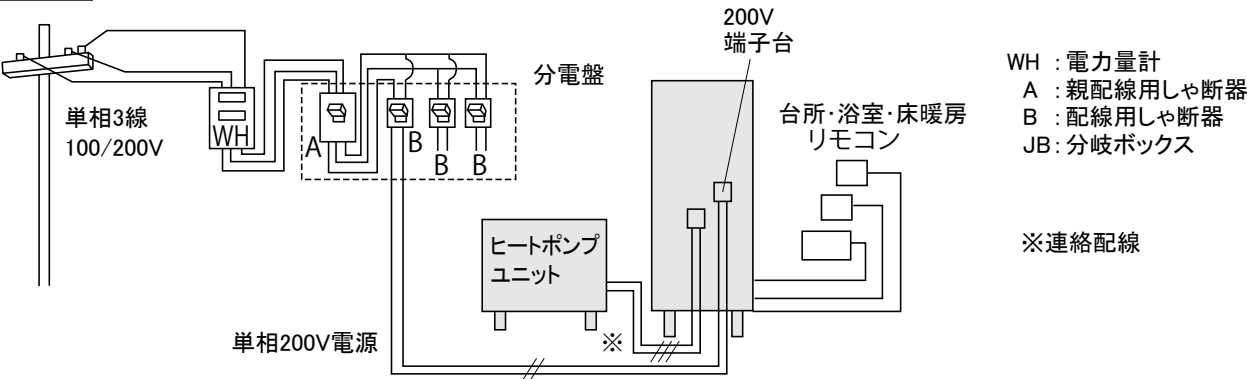
■電気工事について

- 電気工事は、「電気設備に関する技術基準」及び内線規定に基づいて、必ず指定工事業者が行ってください。
- アース(接地)工事は、万一の感電事故防止のため、「電気設備に関する技術基準」及び内線規定に基づいて、必ず電気工事士によるD種接地工事を行ってください。
- 電力契約は、「時間帯別契約」または「季節別時間帯別契約」としてください。深夜電力契約はできません。

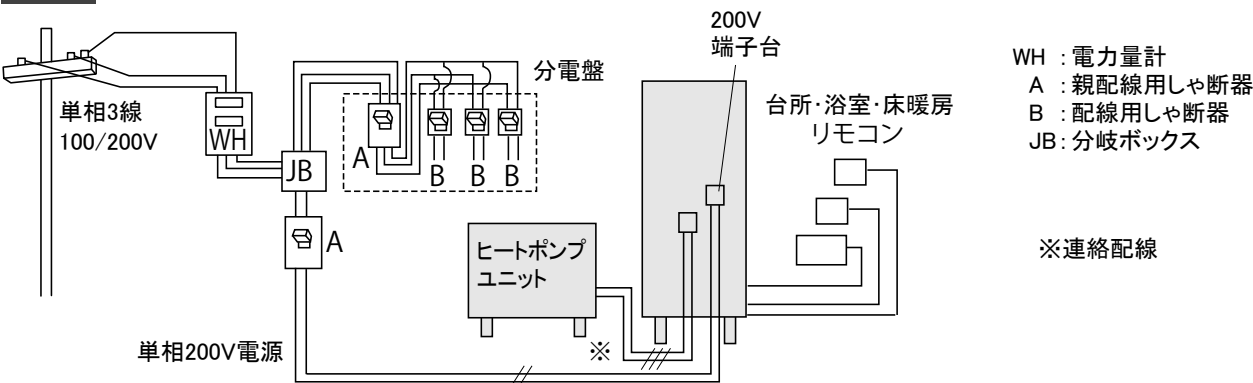
■電気系統接続概要図

- 分電盤に給湯機専用配線用しゃ断器がある場合は分電盤より直接配線してください(A方式)。
- それ以外の場合はB方式で配線してください。地域の電力会社にお問い合わせください。

A方式



B方式



■部材一覧

名称	仕様(定格)	備考
配線用しゃ断器	单相200V、20A	---
電源電線	φ2.0mm VVFケーブル または 3.5mm ² キャブタイヤケーブル 〔 φ2.6mm VVFケーブル または 5.5mm ² キャブタイヤケーブル 〕	・電源～貯湯ユニット間
連絡配線	φ2.0mm 3心 VVFケーブル	・貯湯ユニット～ヒートポンプユニット間
リモコン線	0.5mm ² 2心 シールド付リモコンコード または 0.75mm ² 2心 リモコンコード(シールドなし)	・全リモコン同一仕様 ・各リモコン線最長25m
アース線	φ1.6mm以上 単線	---

提出先	品名	家庭用ヒートポンプ給湯機	品番	HE-D37FYS HE-D37FYMS
	電気工事			
A4 パナソニック株式会社 エアコンビジネスユニット	作成日付 2013年 2月12日	図面 整理No.	HED37FQS-W	改訂NO. 0